



SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2020-21

第 02565 号

発行日

令和 3 年 3 月 28 日

下館ロータリークラブ会報

Rotary International District 2820



国際 R I 会長

ホルガー・クナーク

ロータリーは機会の扉を開く



筑波山と五行川

本日のプログラム

母子島遊水地

クリーン作戦(3月28日)

次週のプログラム

外部卓話

元下館 J C 理事長 齊藤聡 様

会長/神山 芳子 副会長/早瀬 浩一 幹事/宮田 憲一 会長エレクト/潮田 武彦

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸 1053-4 ☎0296-28-8511)
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第2939回 2021/3/10(水)

お 客 様 ようこそ下館RCへ

太田嘉正様(東京中央RC会長)
 杉山吉彦様(下館さくら衛星クラブ議長)
 三澤隆一様(下館さくら衛星クラブ会員)

会 長 挨拶 神山芳子会長

皆様、こんにちは。本日の卓話者 下館さくらロータリー衛星クラブ三澤隆一会員、下館さくらロータリー衛星クラブ議長 杉山吉彦会員と、本日ZOOMでご参加の第2750地区 東京中央ロータリークラブ 太田嘉正会長の皆さん、どうぞ宜しくお願い致します。

皆様、先日3月7日の地区チーム研修セミナーへのご協力、ありがとうございました。明日3月11日は、ご存じの通り東日本大震災10年目となります。私のロータリーでの奉仕の原点でもありますので、これからもできる限りの奉仕をしていきたいと思っております。

また、嬉しい報告があります。下館ロータリーアクトクラブ 塙麻由子会員が3月13日にミスエコユニバースに向けてカイロに出発致します。帰国報告会をお願いしたいと思っております。お楽しみになさって下さい。

最後にユネスコ協会への使いすて葉書と切手収集を今月で締め切らせていただきますのでご家庭に眠っている物をお持ち下さい。

幹 事 報 告 宮田憲一 幹事

- 池田ガバナー事務所より
 - ・3月のロータリーレート 106円
 - ・ロータリー賞申請説明会4/11(日)案内 受理
- 地区米山より
 - ・2020年度米山奨学生修了式の案内 受理
3/14(日)10:00～つくば山水亭
- 新井ガバナーエレクト事務所より
 - ・地区チーム研修セミナーの資料 受理
 - ・3/13(土)補助金セミナー配布資料 受理
- 衛星クラブより
 - ・3月第一例会3/10案内 受理

ご 挨拶 太田嘉正 東京中央RC会長

本日ZOOMで参加させていただきます東京中央クラブの太田嘉正です。

本日は神山芳子会長の誕生日だそうで、おめでとうございます。東京中央クラブは3月中は休会ですが、4月からは通常通り開催されますのでメークに来て頂ければと思います。

また、明日11日は東日本大震災10年目となります。10年前には、バス1台をチャーターして石巻にボランティア参加してきました。地球温暖化、地球が膨張しているのが原因なのかなと思いますが、先日もニュージーランド、東北でも大きな地震がありました。皆さんも地震に対しての準備を考えておいた方が良いのではないかと思います。

卓 話



下館さくらロータリー
衛星クラブ
三澤隆一 会員

私の入会のきっかけは、業界の先輩であります中央自動車の早瀬副会長さんからロータリークラブ入会のお誘いを受けたことです。

私なりに調べましたところ、ロータリークラブと言えば、国、職業、人種、宗教、性別を問わず全世界が対象であり、事業内容は非常にスケールの大きな組織として活動していて、自分には遠い世界に感じました。

ロータリーの「奉仕の理念」の中で「職業奉仕」として自分の会社、仕事を成長させ利益をしっかりと上げる。そこから地域社会に貢献する。ロータリーの「奉仕の理念」(「奉仕の理想」)は、どこか遠くにあって仰ぎ見るものではなく、自分の個人生活・職業生活・社会生活の中に実現すべきものである。ともありました。まさにこの身近なものから、できることから変えていくんだ!という考え方。私にとって常に仕事・働くというテーマは非常に重い意味を持っていましたので、共感し入会を決めました。

筑西市が現在進めている事業

- ①GIGAスクール構想 1人1台のタブレットパソコン(校内に高速インターネット環境の整備)(自から課題～情報収集、分析～仲間と解決する)提案(家庭・郊外どこでも自由



にいつでも学べる環境づくりを今お願いしているところですよ!)

- ②中高一貫校 明野義務教育学校
令和6年度4月開校 予算41億円 仮名(五葉学園)
- ③下館北中学校の令和5年度下館中学校への合併
筑西市内における快適に移動できる道路インフラの整備
- ④筑西幹線道路(玉戸〜一本松)の早期完成
- ⑤幹線道路内に複合商業施設を中心とした新たな開発(総合ディベロッパーによる開発?)
ショッピングモール・飲食街・住宅等賑わいのある街づくり)市民アンケートでは世代を問わず期待する政策ナンバーワンです!
- ⑥国道50号の4車線化の実現
- ⑦協和バイパス整備促進 予算確保350億円決定(地質調査~用地交渉~設計)
- ⑧地域のイベント 花火大会の復活 クランテラス 10月開催予定

私の現在の2つの仕事について

①一つは共栄オートサービス自動車の整備・販売業を主とする仕事です。20歳から国産の自動車ディーラー入社を皮切りに数社渡り歩き33歳で独立し、18年間自営で仕事をしています。約31年間、この道一筋仕事を続けて参りました。

②そしてもう一つの仕事としては、筑西市議会議員として2期6年間仕事をしてきました。現在、継続している事業をご紹介します。

現在5年目?を迎える生活困窮世帯支援事業「ちくせい寺子屋」というものがあります。子ども達へ無料で学習支援を行うものです。この事業は私自身の経験から、生活保護・準要保護世帯の家庭の子ども達を対象に、経済的な理由で塾に行けない子や、自宅に勉強する環境がない子ども達に、教育のプロである元教職員の先生方から学習指導を受けられるというものです。

行政のサポートもあり、もちろん無償で学べ、ベテランから勉強だけでなく、今では生活の困りごとや悩みなどまで相談にのってくれます。嬉しいのは学校になじめず、不登校の子までもここには顔を出してくれていました。卒業した子が後輩たちを教えに来ることもあります。先生方のおかげで、これまで100%の子ども達が無事進学してくれ、今年は5名の卒業生がおりました。

では、なぜ私が生活困窮者世帯の子ども達や低所得者へのサポートの事業を始めたのか、そのきっかけは、幼少から小学生までは、ごく普通のサラリーマン家庭として毎日を過ごしていました。中学に入り、ある日突然父親が知人の借金の連帯保証人になり当時、風悪い借金取りが何人も家に来たことを覚えています。そして間もなくして父は自己破産。家は人手に渡り、わずかな財産も失い、さらに両親は離婚しました。元々両親は地元出身ではなく、父は茅ヶ崎、母は大洗と親戚も誰もいない。ゼロどころかマイナスからの、ないないづくしのスタートでありました。育ち盛りの十三歳。当時私の脳裏に焼き付いているのは、冷蔵庫の中の塩と脱臭剤のキムコだけでした。流しの下のコメを、炊いたこともないのに土鍋で炊き、苦くて硬くて身震いするほど塩辛いご飯になりましたが、空腹に耐えきれずほおばったときに、何とも言えない虚しさで、この時人生で初めて自然に涙が溢れる感覚を知りました。

当然、その後生活はさらに厳しく生活困窮の状態。将来に対する希望が持たず、落ち込んだ気持ち、ただ悶々とひねくれた毎日。しかし、母は早朝から夜遅くまでパート勤め、姉も大学進学を諦め現実を受入れ就職を決意。それでも毎日必死に生きている姿を見るにつれ、心の強さ、柔軟性と同時に女の逞しさ?そんなものを強く感じ、ただ悶々としてひねくれているだけの自分の弱さを恥じ、自分の気持ちが少しずつ変化していったように思う。

当時13歳の私の出した答えは、自分の食いつ持ちは自分で稼ぐと決め、あれほど好きだった野球部を退部し、働くことに決めた!親方に直談判。休日や時間のある時は土木作業のアルバイトに。セメントや鉄筋を運びブロックを積んだり、穴を掘ったり埋めたりの大労働でしたが、そんな状況にあっても自ら行動することで将来への不安や恐怖は治療できるのだ!と、13歳の時に得た一番の気づきであります。

その後、朝4時から新聞配達、数々のアルバイトを掛け持ちし、学費や生活費をねん出しながら、なんとか国家資格を取得し、33歳で小さな自分の会社を持つことができました。

同級生が部活や勉強に打ち込む中、自分で考え行動したことで、父がいなくとも私に自立心



を植え付け、同時に生まれや環境により起こりうる、様々な格差を無くしたいとの思いが、その後の政治家を志す原点となったような気がします。

東日本大震災から10年の節目を迎え、さらに終息しないコロナ禍で疲弊する人々、繰り返される自然災害……。これまで福祉に無縁だった方々が今急速に大変な状態に追い込まれている現状があります。

貧困や家庭環境により、夢が持てない子ども達や、今後の生活に不安を持つ高齢者。困難な状況でも必死に生きている方々のために頑張りたい。

下館さくらロータリー衛星クラブでは、SDGsの観点からもフードロスに対する認識を深め、実践としてフードバンク等の活動につなげ食品ロスの問題と生活困窮世帯を支援する意味で、「フードドネーションドライブ」について話し合いをしている。食糧支援・寄付としてクラブとしてどのような形で展開していけるのか、また企業や行政との連携は可能か探っているところです！

最後に、まずは大きなことよりも、より生活に密着したところから形にして、これからも社会的弱者の目線を決して忘れることなく、今できることを一つ一つ積み重ねていき、今後もロータリーメンバーの一員として活動していきたいと思います。本日はありがとうございました。

スマイルBOX 鈴木健一 副委員長

パートナー誕生 新井利平さん・瀧田昌甫さん

結婚記念 新井利平さん・菊池祥明さん
加藤昌美さん

会員誕生 新井利平さん・菊池祥明さん
神山芳子さん・早瀬浩一さん

▶神山 芳子さん 先日の地区チーム研修セミ

ナーではお世話になりました、ありがとうございました。三澤隆一会員、卓話楽しみにしていました。下館さくらロータリー衛星クラブ 杉山議長、ようこそお出で下さいました。

▶宮田 憲一さん 本日は三澤会員の卓話楽しみにしておりました。宜しくお願い致します。

▶新井 和雄さん 三澤会員の卓話、楽しみにしています。

▶加藤 昌美さん 大手術に耐えてお陰様で無事退院しました。

▶潮田 武彦さん 日曜日のDTTS、皆様のご協力のおかげで、無事開催できました。ありがとうございました。本日は、三澤会員の卓話、楽しみに来ました。本日の卓話、宜しくお願いします。

▶岩崎 晴男さん 三澤隆一会員の卓話を祝して。

▶関谷 徹さん 三澤隆一会員の卓話を記念して。

▶小林 一彦さん 下館さくらロータリー衛星クラブ 三澤隆一会員、卓話宜しくお願い致します。

▶新井 利平さん 三澤会員の卓話を祈念して。

▶百目鬼博行さん 三澤会員の卓話を記念して。

▶中丸 健さん 三澤隆一さん、卓話宜しくお願いします。

▶中里 泰久さん 三澤隆一さくら衛星クラブ会員、本日はご苦労様です。

▶根岸 千聡さん 三澤隆一さんの卓話、楽しみにしています。

▶鈴木 健一さん 三澤会員、卓話宜しくお願いします。

本日の合計 75,000円累計 673,000円

出席報告 鈴木健一 副委員長

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
27	14	8	1	4



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。